

わたしの 妊娠報告書

記載日 2019年5月17日

| | |
|-------------------------|--------------------|
| おめでた宣言日 | 2018年7月 |
| 年齢 (38) 歳 | 平成(2008)年(4)月 結婚 |
| 私は (体外受精) で妊娠しました。 | |

不妊治療歴

(4) 年 () ヶ月

他院での治療歴

(なし) あり→内容 ()

ASKAでの治療歴

一般不妊治療

- 自然排卵 タイミング法 () 回
 排卵誘発 タイミング法 (2.3) 回
 自然排卵 + 人工授精 () 回
 排卵誘発 + 人工授精 (5) 回

生殖補助医療

- DOST 法 () 回
 体外受精 (1) 回
 顕微授精 () 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

不妊治療をするにあたって、心掛けていた事は、食事、健康管理に気をつけていました。食事はできるだけ野菜を多く食べ、肉や魚のたんぱく質をしっかり摂り、バランスのいい食事をとるようにしていました。また天気の良い日には、ウォーキングをしたり、できるだけストレスを溜めないよう、休みの日には自分の好きな事をするようにしていました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話

治療内容

結婚をして10年目に妊娠したのですが、結婚をしてから自然に子どもができるものだと思っていましたが、なかなかできず、ASKAレディースクリニックを受診しました。最初はタイミング法で3回程しましたが、受精せず、年齢も30代半ばでしたので、人工授精に切り替え5回程挑戦しましたが無理でした。その後、体外受精を3つの卵に受精しました。1つずつ体内に戻し、最後の3つめの卵で妊娠することができました。

その他（通院・治療費・家族など）

ありがたい事に、自宅や職場からASKAレディースクリニックは近くとても通いやすかったです。ただとても人気があるので待ち時間が2時間くらいは普通にありました。通院している途中から受診時間が近づくとメールで知らせて頂けるシステムになったので、待5時間に食事をしたり、買・物をしたりして時間とつぶしていました。治療費は、検査や薬などでお金はかかりますが、人工受精や体外受精は申請すれば助成金が頂けるので負担に感じることはありませんでした。

治療中の方へのアドバイス

私は人工授精から体外受精にステップアップをするのが、"最後の砦"のような気がして少し怖かったような気持ちになりました。体外受精でも子どもを授かるなければ自分自身がショックを受けるのではないか…。でも今思うともっと早くに体外受精にステップアップをしておけばよかったと思いました。気持ちをできるだけ軽く考えるように、「ダメでもともと出来ればラッキー！」くらいの気持ちで毎回受診し、後は先生の言うことを信用してクリニックに行っていました。

スタッフへのご意見など

受付の方はいつも明るく、笑顔でお会計案、受付業務を行っていました。看護士の方は、私の不安な気持ちにいつも寄り添ってくださる優しい方ばかりで、いつも安心して分からぬ事を聞いたりしても丁寧に答えて下さいました。本当に親身になって下さる方はカリです。先生は、あまり多くは語られませんがいつも穏やかに診察し信頼できる頼もしい先生です。スタッフの皆様本当にありがとうございました。感謝しております。